

安全保障理事会議長声明

「ハイチに関する問題」と名付けられた議題に関する安保理の審議に関連して、2009年4月9日に開催された、安全保障理事会の第6101回会合において、安全保障理事会議長は、安保理を代表して以下の声明を發した。

安全保障理事会は、ハイチの安定の統合のための重要な分野、すなわち、政治対話、国境管理、治安の強化および法の支配を含む国家権限の拡大並びに人権においてこれまで達成された進捗状況を歓迎する。

安保理は、非常に大多数のハイチの人々の生活水準に多大な悪化が見られたことから、社会経済開発の分野における課題に懸念しつつ留意する。安保理は、ハイチが永続的な安定を達成するために社会経済開発を伴う治安の必要性をくり返し表明する。これに関連して、安保理は、MINUSTAH および国際連合国別現地チームに対して、ハイチ政府および国民の主体的取組並びに主要な責任を留意しつつ、ハイチ政府および国際的また地域的協力機関との調整をさらに強化することを求める。

安保理は、4月14日にワシントン DC で米州開発銀行によって主催されるハイチに関するハイレベル支援国会合の死活的な重要性を確認する。安保理は、支援国の貴重な継続的支援を歓迎し、持続可能な経済社会開発のための基盤を据えながら、ハイチの即座の人道的、早期回復および復興の必要性を満たすために、ハイチ政府により要請されている追加の技術的および財政的支援を可能とするように支援国に対して促す。

安保理は、ハイチの諸制度に対して、ハイチの人々の基本的ニーズを満たすために取組を強化し、また対話、法の支配とよい統治を助長するために協働することを促す。

安全保障理事会は、上院の三分の一の更新のための次期選挙が包括的、自由且つ公正であることの必要性を再確認する。安保理は、ハイチにおける全ての政治的關係者に対して、選挙が平和的な雰囲気において実施されることを確保すること求める。

安全保障理事会は、現地における状況の変化に適応し続ける MINUSTAH の必要性を強調しつつ、ハイチにおける安定および統治を改善するための MINUSTAH 並びに事務総長特別代表の取組について、安保理の強力な支援をくり返し表明し、とりわけ兵力および警察提供国に対して、安定化の過程を支援する全ての加盟国に対して安保理の感謝を表明する。